

NPR

第125期 報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

Contents

株主の皆様へ

セグメント別事業概要

連結財務諸表

第八次中期経営計画

会社情報



日本ピストンリング株式会社

証券コード：6461



代表取締役社長 高橋 輝夫

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当グループ2021年3月期の事業概要等についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減速を余儀なくされました。我が国におきましては、昨年4月に発令された緊急事態宣言が解除された後は、段階的な経済活動の再開や各種政策の効果等により、持ち直しの動きが見られたものの、本年

にも緊急事態宣言が再発令される等、依然として収束が見通せず、先行き不透明な状況が続きました。

このような厳しい環境の中、当グループは、2021年3月期を最終年度とした第七次中期経営計画に取り組んでまいりましたが、2022年3月期からは第八次中期経営計画「Change as Chance ～変化の中こそチャンスあり～」を基本方針とした新中期経営計画をスタートさせ、新型コロナウイルス感染症による影響からの業績回復だけでなく、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の業績についての概要

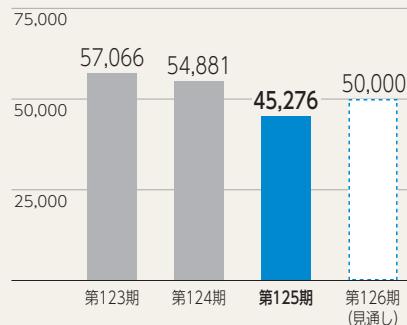
当グループが関連する自動車業界におきましては、下半期において受注環境の改善が見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大による需要減少に加えて、車載半導体の供給不足による影響等を受け、世界の自動車生産台数は大幅に減少しました。

このような状況の中、当グループは自動車メーカーの各

業績ハイライト

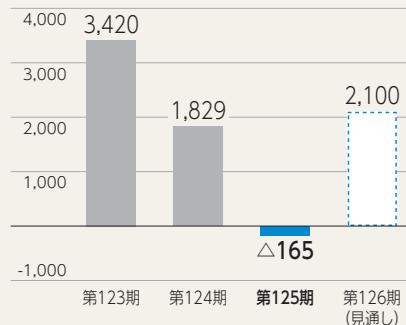
売上高

(単位：百万円)



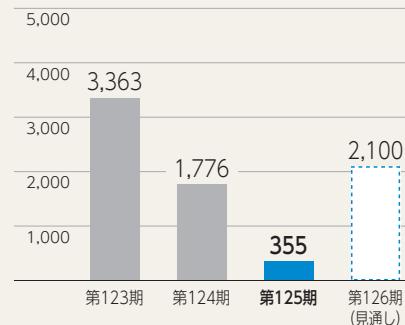
営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



国での操業停止や減産等により、売上高は452億76百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

損益面におきましては、原価低減や固定費削減、業務効率化の効果等により下半期は黒字化したものの、上半期の落ち込みを補いきれず、営業損失は1億65百万円（前年同期は営業利益18億29百万円）、経常利益は助成金収入の計上等により3億55百万円（前年同期比80.0%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純損失は、一時的な法人税等調整額の増加等により、8億13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益4億90百万円）となりました。

次期の見通しについて

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が未だに見通せず、引き続き先行き不透明な状況が続くと思われれます。また、当グループが関連する自動車業界におきましては、一部の地域を除いて受注環境の改善が見られておりますが、車載半導体の供給不足による影響の継続が予想されます。

このような状況を踏まえ、新中期経営計画の初年度とな

る2022年3月期の業績予想につきましては、売上高500億円、営業利益21億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益13億円を予想しております。

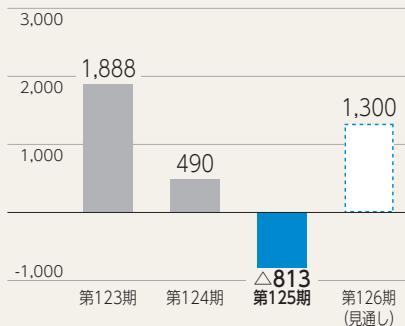
配当について

当グループは、株主の皆様へ適切かつ安定的な利益配分を行うことを経営の重要政策の一つと位置づけており、業績の動向や将来の事業展開等を総合的に判断して実施することとしております。

当期の配当につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、営業損失及び親会社株主に帰属する当期純損失となりますが、業績が顕著に回復している状況や株主の皆様への配当へのご期待等を総合的に勘案し、期末配当を1株当たり20円、見送らせていただきました中間配当とあわせた年間配当は1株当たり20円とさせていただきます。

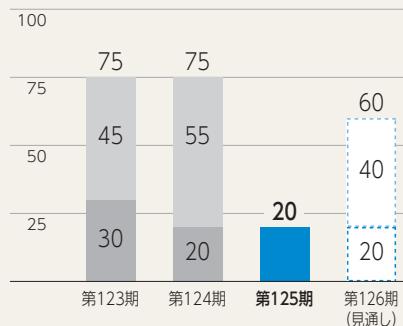
次期の配当につきましては、年間配当を1株当たり60円（中間配当20円、期末配当40円）に増配させていただく予定であります。

親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）



配当金

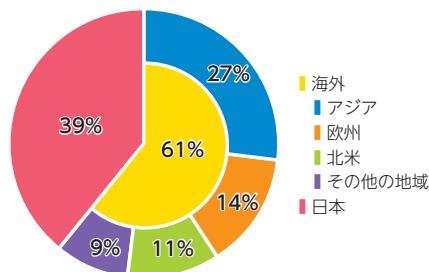
(単位：円)



地域別売上高構成比

海外売上高：274億35百万円

国内売上高：178億40百万円



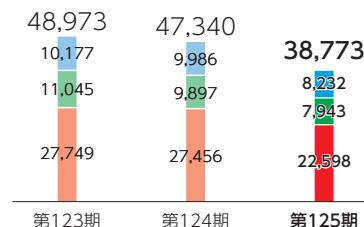
自動車 関連製品 事業

(売上高構成比)
85.6%

自動車関連製品事業は、下半期において、受注環境の改善が見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大による需要減少や車載半導体の供給不足による影響等を受け、売上高は387億73百万円（前年同期比18.1%減）となりました。

売上高の推移

(単位：百万円)



ピストンリング

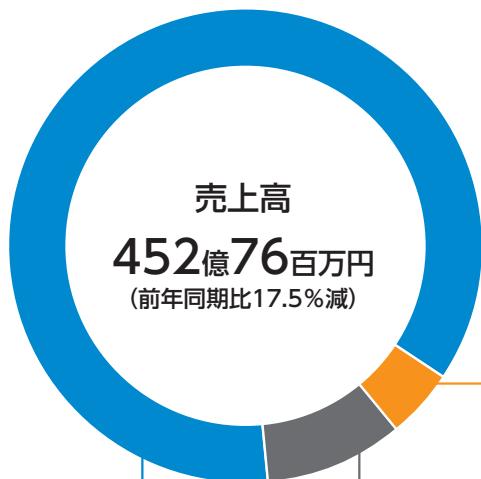
自動車メーカーの各国での操業停止や減産等の影響により、売上高は225億98百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

バルブシート

自動車メーカーの各国での操業停止や減産等の影響により、売上高は79億43百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

その他自動車関連製品

その他自動車関連製品の売上高は、82億32百万円（前年同期比17.6%減）となりました。



船用・ その他の 製品事業

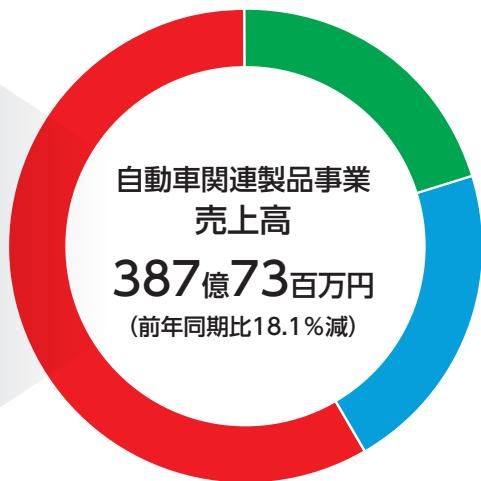
(売上高構成比)
4.8%

売上高の推移

(単位：百万円)



船用・その他の製品事業の売上高は21億68百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

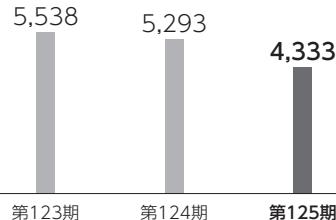


その他

(売上高構成比)
9.6%

売上高の推移

(単位：百万円)



商品等の販売事業を含むその他の売上高は、43億33百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

※「その他」には「軸受部品」として、売上高23億18百万円、「RV関連用品」として、売上高11億49百万円が含まれております。

解説

1 資産 (17億99百万円減)

「たな卸資産」14億86百万円減、「受取手形及び売掛金」8億65百万円減、「繰延税金資産」2億96百万円減に対し、「現金及び預金」12億51百万円増等によるものです。

2 負債 (7億77百万円減)

「支払手形及び買掛金」13億49百万円減、「営業外電子記録債務」7億89百万円減、「電子記録債務」4億20百万円減、「退職給付に係る負債」2億4百万円減に対し、「繰延税金負債」11億44百万円増、「長期借入金」10億51百万円増等によるものです。

3 純資産 (10億21百万円減)

「利益剰余金」12億74百万円減、「為替換算調整勘定」6億88百万円減に対し、「その他有価証券評価差額金」7億18百万円増等によるものです。

この結果、自己資本は286億90百万円となり、自己資本比率は46.4%となりました。

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	前期末 (2020年3月31日現在)	当期末 (2021年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	27,623	26,131
固定資産	35,985	35,678
有形固定資産	29,638	27,852
無形固定資産	867	873
投資その他の資産	5,479	6,952
1 資産合計	63,608	61,809
(負債の部)		
流動負債	22,050	19,254
固定負債	10,269	12,287
2 負債合計	32,319	31,541
(純資産の部)		
株主資本	29,950	28,299
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	14,554	13,279
自己株式	△ 524	△ 900
その他の包括利益累計額	△ 123	391
新株予約権	116	67
非支配株主持分	1,345	1,509
3 純資産合計	31,289	30,267
負債・純資産合計	63,608	61,809

■ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前 期 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当 期 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	
売上高	54,881	45,276	
売上原価	43,317	37,112	
売上総利益	11,564	8,163	
販売費及び一般管理費	9,735	8,328	
営業利益	1,829	△ 165	4
営業外収益	440	841	
営業外費用	492	320	
経常利益	1,776	355	5
特別利益	137	167	
特別損失	20	85	
税金等調整前当期純利益	1,892	437	
法人税、住民税及び事業税	821	574	
法人税等調整額	431	534	
当期純利益	639	△ 671	
非支配株主に帰属する当期純利益	149	142	
親会社株主に帰属する当期純利益	490	△ 813	6

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前 期 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当 期 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,669	4,358	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,606	△ 3,489	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 919	596	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 14	△ 213	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 871	1,251	
現金及び現金同等物の期首残高	4,386	3,514	
現金及び現金同等物の期末残高	3,514	4,766	

解 説

4 営業利益

原価低減や固定費削減等を推し進めましたが、減産等の影響により減益となりました。

5 経常利益 (80.0%減)

外貨建借入金の一時的な削減を行い、支払利息を低減させましたが、営業利益の減少により減益となりました。

6 親会社株主に帰属する当期純利益

経常利益の減少に加え、一時的な法人税等調整額の増加により減益となりました。

7 連結キャッシュ・フロー計算書

たな卸資産の削減を積極的に行い、営業活動によるキャッシュ・フローが増加し、フリーキャッシュフローは8億68百万円となりました。

当グループは、この度2021年度から2023年度までの3カ年の中期経営計画を策定いたしました。1934年の設立から今年で87年を迎え、世界のモータリゼーションの進展に貢献してまいりましたが、近年では地球環境問題に対する意識の高まりを受けて、自動車業界は100年に1度と言われる大変革期にあり、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあって当グループを取り巻く事業環境は大きく変化しております。

このような中、当グループは時代に合った自己革新を行いつつ、コア技術を活用したソリューション提供を進め、エンジンの環境性能向上に引き続き貢献していきます。さらには、医療・モーター等の分野を中心に新製品事業開発を強化し、新たな収益の柱を育成することによって、当グループの事業構造の転換及び企業価値向上を図ってまいります。

長期ビジョン (2030年度)

The Next NPR 2030

経営目標

売上高：1,000億円、営業利益率：10%以上
非自動車エンジン売上高比率：40%以上

環境目標

CO₂排出量：△46%（2013年度比）

第八次 中期経営計画 (2023年度)

方針

「Change as Chance」
～変化の中にこそチャンスあり～

経営目標

売上高：540億円以上、営業利益率：8%以上
非自動車エンジン売上高比率：15%以上

環境目標

CO₂排出量：△25%（2013年度比）



第八次中期経営計画 重点施策

1 全体最適なモノづくりシステムの構築

- ・収益を極大化する最適生産体制の追求
- ・コスト構造の改革

2 コア技術・製品によるソリューション提供型開発営業の推進

- ・内燃機関開発最終ステージの戦略機種獲得にむけたNo.1ソリューション開発
- ・エンジニアリングサービスプロバイダーとしての能力強化・拡充

3 新製品事業開発・創出の強化

- ・ターゲット市場とニーズ調査の強化、発信力拡充
- ・新製品事業の立ち上げ(医療、モータコア、新素材)
- ・協業、提携、M&Aによる開発促進

4 人と組織の構造改革(意識改革)

- ・自ら変わる人・組織
- ・エンゲージメント向上
- ・業務効率化、ガバナンス強化

5 サステナブル企業への躍進

- ・地球環境との共生
- ・ステークホルダーとの共生
- ・持続的な成長のための基盤醸成



第八次中期経営計画 行動指針

外部環境変化の激しい時代にあって持続的な成長と企業価値向上を図るために必要な社員の行動指針として、以下の5つを掲げ、励行していきます。

「新しい5“S”」

- ▶ 変化に対応できる **Speed**
- ▶ 戦略を立案し実行できる **Skill**
- ▶ データに基づき科学的に判断 **Science**
- ▶ 組織を良くしたいという熱意 **Spirit**
- ▶ 安心安全な環境と心構え **Safety**

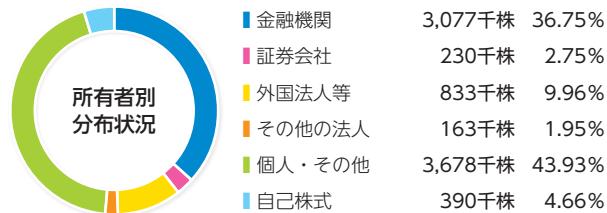
■ 会社の概要 2021年3月31日現在

商号	日本ピストンリング株式会社
本社所在地	埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
設立	1934年（昭和9年）12月20日
資本金	98億39百万円
従業員数	連結：2,908名 個別：667名
主な事業内容	ピストンリング、バルブシートをはじめとした国内外の自動車関連製品・陸船エンジン用組付・補修部品ならびにその他各種部品の製造・販売

■ 株式の状況 2021年3月31日現在

発行可能株式総数	19,545,000株
発行済株式の総数	8,374,157株
株主数	8,446名

■ 株式分布状況



■ 役員 2021年6月24日現在

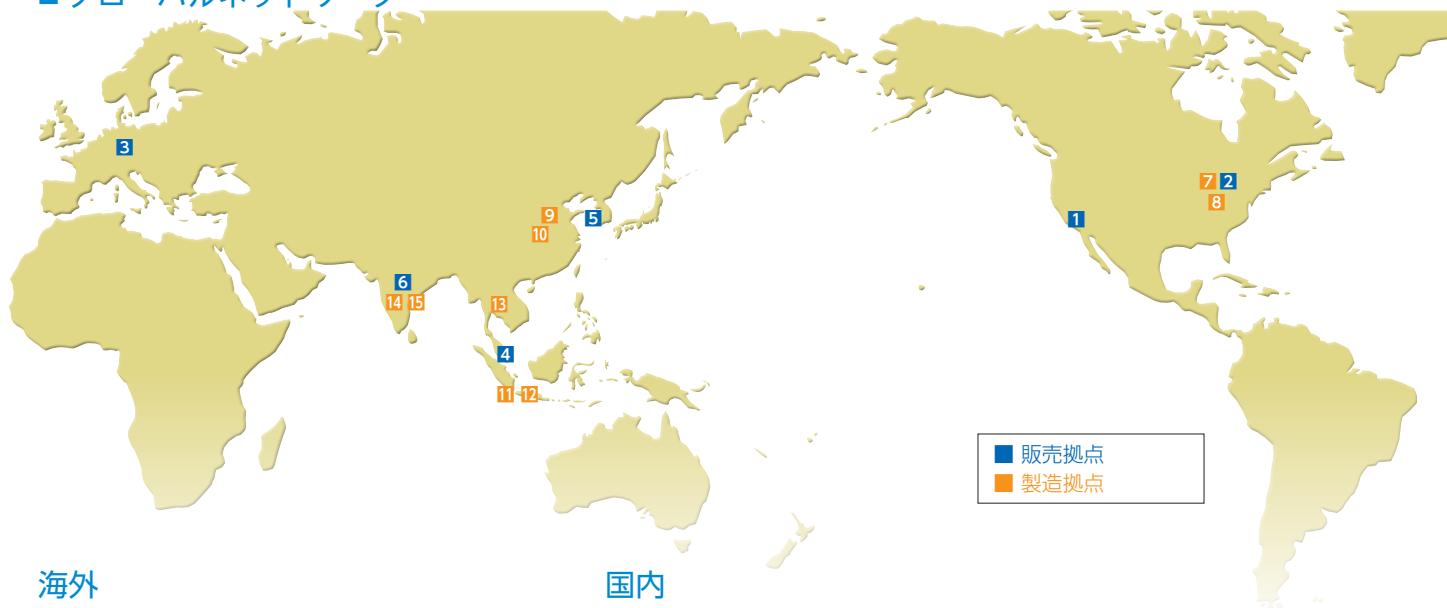
取締役社長	高橋 輝夫	執行役員	梶原 誠人
取締役専務執行役員	坂本 裕司	執行役員	津田 信徳
取締役常務執行役員	藤田 雅章	執行役員	岸谷 隆雄
取締役常務執行役員	楊 忠亮		
取締役常務執行役員	奈良 暢泰		
社外取締役	中沢ひろみ		
取締役監査等委員	越場 裕人		
社外取締役監査等委員	木村 博紀		
社外取締役監査等委員	日野 義英		

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	503	6.30
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	386	4.84
野村信託銀行株式会社(日本ピストンリング持株会専用信託口)	313	3.92
東京海上日動火災保険株式会社	267	3.35
朝日生命保険相互会社	259	3.25
日本ピストンリング持株会	232	2.91
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	182	2.28
株式会社 新生銀行	165	2.07
日ピス協力企業持株会	155	1.95
三菱UFJ信託銀行株式会社	148	1.86

(注) 1. 自己株式(390千株)は上記記載から除いております。
2. 持株比率は自己株式(390千株)を除いて計算しております。

■ グローバルネットワーク



海外

- 1 NPR of America, Inc.ロサンゼルスオフィス (米国)
- 2 NPR of America, Inc.デトロイトオフィス (米国)
- 3 NPR of Europe GmbH (ドイツ)
- 4 NPR SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)
- 5 NPR Korea Representative Office (韓国)
- 6 NPR AUTO PARTS MANUFACTURING INDIA PRIVATE LIMITED グルガオンオフィス (インド)
- 7 NPR of America, Inc.ミシガン事業所 (米国)
- 8 NPR of America, Inc.ケンタッキー事業所 (米国)
- 9 日環汽車零部件製造 (儀征) 有限公司 (中国)
- 10 儀征日環亜新科粉末冶金製造有限公司 (中国)
- 11 PT. NT PISTON RING INDONESIA (インドネシア)
- 12 PT. NPR MANUFACTURING INDONESIA (インドネシア)
- 13 Siam NPR Co., Ltd. (タイ)
- 14 NPR AUTO PARTS MANUFACTURING INDIA PRIVATE LIMITED (インド)
- 15 IP Rings Ltd. (インド)

国内

- 本社 048-856-5011
- 16 開発営業第一部 048-856-5028
- 17 東京営業室 048-856-5028
- 18 名古屋営業室 052-509-1681
- 19 大阪営業室 06-6303-6451
- 20 広島オフィス 082-228-2244
- 21 福岡オフィス 092-474-0761
- 22 仙台オフィス 022-237-0731
- 23 開発営業第二部 048-856-5028
- 24 国際営業部 048-856-5022
- 25 NRS営業部 048-856-5201
- 26 栃木工場 0280-57-1111
- 27 ㈱日ピス岩手・一関工場 0191-31-2111
- 28 ㈱日ピス岩手・千厩工場 0191-53-2011
- 29 ㈱日ピス福島製造所 024-565-5111



※2021.4.1現在

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.npr.co.jp/ ただし、電子公告による公告をすることができない事 故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日 本経済新聞に公告いたします。

お知らせ（ご注意）

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



日本ピストンリング株式会社

〒338-8503 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL. 048-856-5011 FAX. 048-856-5035 <https://www.npr.co.jp/>

当社ホームページのご紹介



会社案内、製品紹介をはじめ、最新のIR情報、技術情報、環境への取り組み状況等を適時掲載しております。

<https://www.npr.co.jp/>

